

受付番号

※ ○ — —

市有財産一般競争入札参加申込書兼受付書

磐田市長 様

申込書提出日を記入
(郵送の場合は発送日を記入)

令和〇〇年△月 □日

磐田市が実施する令和〇〇年度（第△回）一般競争入札による市有財産（土地）の売却について、入札案内書の内容を承諾のうえ、次のとおり申込みます。

1 申込者

住 所 〒 4 3 8 - 8 △ 5 □ 磐田市国府台△□番 1
ふりがな いわた たろう
氏 名 磐田 太郎
電 話 0 5 3 8 - 〇 7 - □ 7 △ 1

押 印

印

注 1) 法人の場合は、所在地、法人の名称及び代表者の職氏名を記入してください。

注 2) 連名による申込みの場合は、代表者を申込者欄に記入し、申込者全員を別葉に記載して本書に添付してください。

2 申込物件

申込物件に○印を付ける（申込書 1 枚につき 1 物件）

希望する物件番号の欄のいずれかひとつに○印を付けてください。

(申込みは入札しようとする物件ごと必要です。)

物件 番号	所 在	入 札 日 時		
		入札日	受付時間	入札開始
○-○	〇〇 字〇〇 △〇番	令和〇〇年 〇月△日 (□)	〇 : 〇 ~ 〇 : 〇	〇 : 〇
○-△	□□二丁目△△ 〇〇番		□ : □ ~ □ : □	□ : □
○-□	△△ 字番〇〇 □□番		△ : △ ~ △ : △	△ : △

注 1) 申込みに当たっては、本書と土地利用計画書及び誓約書に必要事項を記入のうえ、各種証明書を添付し受付窓口を持参してください。(入札案内書 P ○ 参照)

【受付窓口】磐田市国府台 3 番地 1 磐田市役所〇〇部△△課××グループ

【問い合わせ電話番号】 0 5 3 8 - 〇〇 - 〇〇〇〇

【入札場所】磐田市役所〇庁舎△階 □会議室

・申込みを受け付けた方には本書のコピーを交付しますので、当日忘れずに持参してください。(その他必要なものについては、入札案内書〇ページ参照)

注 2) ※ 印の付してある欄には記入しないでください。

※ 受 付 印

●●課提出用

●連名による申込み用

申込者 住 所 〒 4 3 8 - 8 △ 5 □ 磐田市国府台△□番 1
ふりがな いわた たろう
氏 名 磐田 太郎
電 話 0 5 3 8 - ○ 7 - □ 7 △ 1

押 印

印

申込者 住 所 〒 4 3 8 - 8 △ 5 □ 磐田市国府台△□番 1
ふりがな いわた じろう
氏 名 磐田 二郎
電 話 0 5 3 8 - ○ 7 - □ 7 △ 1

印

申込者 住 所 〒 4 3 8 - 8 △ 5 □ 磐田市国府台△□番 1
ふりがな いわた さぶろう
氏 名 磐田 三郎
電 話 0 5 3 8 - ○ 7 - □ 7 △ 1

印

申込者 住 所 〒 _____
ふりがな _____
氏 名 _____
電 話 _____

印

申込者 住 所 〒 _____
ふりがな _____
氏 名 _____
電 話 _____

印

申込者全員の住所、
氏名、電話番号を記
入のうえ押印

土地 利 用 計 画 書

申込書と同じ印を押
印してください。

連名での申込み場合は、代表
者名を記入してください。

物件の内容を記入してください。

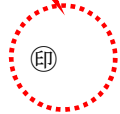
該当するものを○
で囲んでください。

住 所 磐田市国府台△□番地 1

氏 名 磐田 太郎

(名称及び代表者職氏名)

電 話 (0538) 〇7-□7△1



項 目	内 容
1 買受を希望する 土地	物件番号 〇〇-〇 所在地 磐田市 中泉字 〇〇 〇〇番 〇〇 外 〇筆 地 目 〇〇 地 積 〇〇〇. 〇〇 m ²
2 土地 利 用 目 的	住宅・事務所・店舗・作業所・その他 ()
3 利 用 計 画	住 宅 本人用・家族用・貸家・その他 () 事 務 所 事務内容 () 店 舗 営業内容 () 作 業 所 作業内容 () そ の 他 用途内容 ()
4 利 用 開 始 時 期	令和 〇〇 年 〇〇 月
5 施設等の供する 業の性質	<ul style="list-style-type: none"> 風俗営業等の規制及び業務の適正化に関する法律(昭和 23 年法律第 122 号) 第 2 条第 1 項に定める風俗営業又は同条第 5 項に定める風俗関連営業その他これらに類する用途 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成 3 年法律第 77 号)第 2 条第 2 号に規定する暴力団の事務所又はその他これに類する用途 無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律(平成 11 年法律 第 147 号)第 5 条に規定する観察処分を受けた団体の事務所又はその他これに類する用途 破壊活動防止法(昭和 27 年法律第 240 号)第 5 条第 3 号に規定する処分又は同法第 7 条に規定する解散の指定を受けた破壊的団体の事務所又はその他これに類する用途 上記に掲げる用途に供さない施設です。
6 公 害 の 処 理 に ついて	汚水、有害物、ばい煙、騒音等の公害源となるものを敷地外に放出することはありません。

予定時期を記入
してください。

該当するものを○で囲んで、
具体的な内容を記入してくだ
さい。

注 1) この土地利用計画書は、「市有財産一般競争入札参加申込書兼受付書」に添付してく
ださい。

注 2) この土地利用計画書の記載内容は、売買契約時の土地利用指定事項となりますので、
正確に記入してください。

注 3) この土地利用計画書の提出後に変更が生じたときは、市と協議のうえ、変更後の土地
利用計画書を提出してください。

誓 約 書

私は、磐田市が実施する市有財産（土地）の売却に係る一般競争入札への参加を申込むに当たり、次の事項を誓約します。

1 次のいずれにも該当しません。

- (1) 市税等を滞納している者
- (2) 契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者
- (3) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 2 号に規定する暴力団及び同条第 6 号に規定する暴力団員
- (4) 当該市有地に関する事務に従事する磐田市の職員
- (5) 次のいずれかに該当する者で、その事実があった後 2 年を経過しない者及びその者を代理人、支配人その他の使用人又は入札代理人として使用する者
 - イ 競争入札において、その公正な執行を妨げた者又は公正な価格の成立を害し、若しくは不正の利得を得るために連合した者
 - ロ 落札者が磐田市と契約を締結すること又は契約者が磐田市との契約を履行することを妨げた者
 - ハ 正当な理由がなく磐田市との契約を履行しなかった者
 - ニ 上記のイからハまでのいずれかに該当する事実があった後 2 年を経過していない者を契約の締結又は契約の履行に当たり代理人、支配人その他の使用人として使用した者
- (6) 買い受けた市有地を次の各号に掲げる用途に供しようとする者
 - イ 風俗営業等の規制及び業務の適正化に関する法律（昭和 23 年法律第 122 号）第 2 条第 1 項に定める風俗営業又は同条第 5 項に定める風俗関連営業その他これらに類する用途
 - ロ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 2 号に規定する暴力団の事務所又はその他これに類する用途
 - ハ 無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律（平成 11 年法律第 147 号）第 5 条に規定する観察処分を受けた団体の事務所又はその他これに類する用途
 - ニ 破壊活動防止法（昭和 27 年法律第 240 号）第 5 条第 3 号に規定する処分又は同法第 7 条に規定する解散の指定を受けた破壊的団体の事務所又はその他これに類する用途
- (7) 前各号に定めるもののほか、必要とする条件を満たしていない者

2 物件を活用するに際しては、法令等遵守するとともに、開発逃れその他脱法行為と誤解を招くおそれのある行為は一切しません。

3 入札案内書、物件調書、土地売買契約書及び売却物件の法令上の規制等、すべてを承知のうえ申込みしますので、後日これらの事項について磐田市に対して一切の異議及び苦情を申立てません。

令和 ○○ 年 ○○ 月 ○○ 日
磐田市長 様

誓約書の作成日を
記入してください

申込書の印と同じ印を押
印してください。

住 所 磐田市国府台△□番 1
(所在地)
氏 名 磐田 太郎
(法人名・代表者職氏名)

印

連名による申込みの場合は、申込者ごとに作成してください。

※ 連名による申込みの場合は、申込者ごとに作成してください。

暴力団排除に関する誓約書

作成年月日を記入してください。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

磐田市長 様

住 所 磐田市国府台△口番 1
(所 在 地)
氏 名 磐田 太郎
(法人名・代表者職氏名)

印

申込書の印と同じ印を押印してください。

私は、下記のいずれにも該当せず、将来においても該当しないことを誓約します。

なお、この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

また、貴市において必要と判断した場合に、警察等関係機関に照会することについて承諾します。

記

- 1 役員等（契約者が個人である場合にはその者を、契約者が法人である場合にはその役員又はその支店等の代表者、その他の団体にあっては法人等の役員と同様の責任を有する事務所の代表者をいう。以下同じ。）が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号。以下「暴対法」という。）第 2 条第 6 号に規定する暴力団員又は暴力団員でなくなった日から 5 年を経過しない者（以下「暴力団員等」という。）
- 2 暴対法第 2 条第 2 号に規定する暴力団（以下「暴力団」という。）又は暴力団員等が経営に実施的に関与している者
- 3 役員等が自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員等を利用している者
- 4 役員等が、暴力団又は暴力団員等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与している者
- 5 役員等が暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有している者
- 6 上記の 1 から 5 までのいずれかに該当することを知りながらこれを利用している者

(申込者本人が入札に参加する場合)

令和〇〇年度（第△回）市有財産の一般競争入札

磐田市長 様

はじめの数字の前に「¥」を記入

入 札 書

金額	億	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円
	¥	△	6	□	7	0	0	0	0

物件番号	所 在
〇〇-×	〇〇 字〇〇 △〇番
〇〇-△	□□二丁目△△ 〇〇番
〇〇-□	△△ 字番〇〇 □□番

※物件番号の欄のいずれかに〇印を付してください

入札に参加する物件番号に〇印をつける

令和〇〇年度（第△回）一般競争入札による市有財産（土地）売却のご案内（入札案内書）等を承諾のうえ、上記の金額をもって入札します。

令和〇〇年 △月 □日

入札日を記入

押印（申込書の印と同一印）

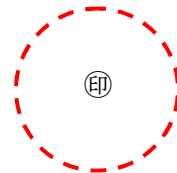
入 札 者

住 所 磐田市国府台△□番 1

(所在地)

氏 名 磐田 太郎

(法人名・代表者職氏名)



代 理 人

住 所

氏 名

印

<注意事項>

- ・金額の数字は算用数字を使用し、はじめの数字の前に「¥」を記入すること
- ・金額の訂正を行わないこと
- ・代理人が入札する場合、入札者の住所、氏名及び代理人の住所、氏名を記入のうえ、委任状に押印した代理人使用印を押印すること。（入札者の押印は不要）

令和〇〇年度（第△回）市有財産の一般競争入札

磐田市長 様

はじめの数字の前に「¥」を記入

入 札 書

金額	億	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円
	¥	△	6	□	7	0	0	0	0

物件番号	所 在
○-×	〇〇 字〇〇 △〇番
○-△	□□二丁目△△ 〇〇番
○-□	△△ 字番〇〇 □□番

※物件番号の欄のいずれかひとつに○印を付けてください

入札に参加する物件番号に○印をつける

令和〇〇年度（第△回）一般競争入札による市有財産（土地）売却のご案内（入札案内書）等を承諾のうえ、上記の金額をもって入札します。

令和〇〇年 △月 □日

入札日を記入

入 札 者

住 所 磐田市国府台△□番 1

(所在地)

氏 名 磐田 太郎

(法人名・代表者職氏名)

印

押印（委任状の代理人使用印と同一）

代 理 人

住 所 磐田市国府台△□番 1

氏 名 磐田 一夫

印

<注意事項>

- ・金額の数字は算用数字を使用し、はじめの数字の前に「¥」を記入すること
- ・金額の訂正を行わないこと
- ・代理人が入札する場合、入札者の住所、氏名及び代理人の住所、氏名を記入のうえ、委任状に押印した代理人使用印を押印すること。（入札者の押印は不要）

入札書提出用封筒の書き方（申込者本人が入札に参加する場合）

必要な内容が記載されていれば封筒の裏表・縦書き、横書きは問いません。

（封筒の外から中身が透けなければ封筒の色（白、茶など）は問いません）

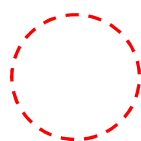
（本人の場合）

物件番号 第 〇-△ 号 令和〇〇年 △月 □日
磐田市 〇〇 字〇〇 △〇番 入札書在中
（入札対象財産の所在地）
磐田市長 様

入札日を記入

入札参加物件を記入

（入札参加者）
住所 磐田市国府台△□番1
氏名 磐田 太郎



の箇所には申込書と同一印を押印して下さい。

入札書提出用封筒の書き方（代理人が入札に参加する場合）

必要な内容が記載されていれば封筒の裏表・縦書き、横書きは問いません。

（封筒の外から中身が透けなければ封筒の色（白、茶など）は問いません）

（代理人の場合）

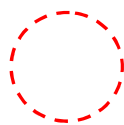
物件番号 第 〇-△ 号 令和〇〇年 △月 □日
磐田市 〇〇 字〇〇 △〇番 入札書在中
（入札対象財産の所在地）
磐田市長 様

入札日を記入

入札参加物件を記入

（入札参加者）
住所 磐田市国府台△□番 1
氏名 磐田 太郎

（代理人）
住所 磐田市国府台△□番 1
氏名 磐田 三郎



の箇所には委任状の代理人使用印と同一印を押印して下さい。

委 任 状

委任状作成日を記載

令和〇〇年 △月 □日

磐田市長 様

連名の場合は全員分を作成

押印（申込書の印と同一

申込者（委任した者）

住 所 〒438-8△5□ 磐田市国府台△□番1

(所在地)

ふりがな いわた たろう

氏 名 磐田 太郎

(法人名・代表者職氏名)

電話番号 0538-〇7-□7△1

印

私は、磐田市が実施する令和〇〇年度（第△回）市有財産（土地）の売却に係る一般競争入札に参加するにあたり、次の者を代理人と定め、下記物件の一般競争入札に関する一切の権限を委任します。

申し込みをする物件番号に○印を付ける

物件番号	所 在
〇〇一×	〇〇 字〇〇 △〇番
〇〇一△	□□二丁目△△ 〇〇番
〇〇一□	△△ 字番〇〇 □□番

※ 物件番号の欄のいずれかひとつに○印を付けてください。

代理人（委任された者）

住 所 〒 438-8△5□ 磐田市国府台△□番1

ふりがな いわた かずお

氏 名 磐田 一夫

電話番号 0538-〇7-□7△1

代理人使用印

注1）委任状は、入札しようとする物件ごとに必要です。

注2）申込書と委任状の押印は同一印を使用してください。

注3）「代理人使用印」の枠内に、代理人が使用する印鑑を押印してください。代理人は入札書にこの使用印を使用しなければなりません。

注4）連名による申込みの場合は、申込者全員の委任状を作成してください。法人の代表権が無い方が入札に参加する場合も委任状は必要です。

押印（連名での申込みで代表者へ委任する場合は申込書の印と同一印を押印）

入札執行日を記載

入札保証金還付請求書兼口座振替依頼書

令和〇〇年 △月 □日

磐田市長 様

押印（申込書の印と同一）

還付請求者（入札者）

住 所 〒438-8△5□ 磐田市国府台△□番1

氏名又は名称

及び代表者職氏名 磐田 太郎

連絡先電話番号 0538-〇7-□7△1

はじめの数字の前に「¥」を記入

磐田市契約規則第17条の規定により、入札保証金の還付を受けたいので、下記のとおり請求します。

なお、還付金は、下記の口座に振り込んでください。

物件番号を記載

記

物件の所在を記載

1 請求内容

入札区分	令和〇〇年度 第〇回 市有財産（土地）売却に係る一般競争入札								
物件番号	〇〇-〇	所在	〇〇字△△ □□番◇◇外☆筆						
還付請求金額（入札保証金額）	億	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円
	¥	△	〇	□	0	0	0	0	

2 振込先指定口座

金融機関名	磐田 銀行・農協・信用金庫 信用組合・労働金庫		国府台 本店 支店 出張所						
預金種別	普通 ・ 当座	口座番号	0	1	△	9	□	2	〇
口座名義人 氏名又は商号名称	(フリガナ) イワタ タロウ 磐田 太郎								

<注意事項>

- ・本書は、物件ごとに作成し、入札日当日に入札会場受付へ提出してください。
- ・還付請求者の印は、入札参加申込書の申込者の印を押印してください。
- ・金額は、算用数字を用いて頭に「¥」記号をつけて記入してください。
- ・金額欄の訂正はしないでください。
- ・振込先指定口座は、入札者（申込者又は連名での申込みの場合はその代表者）の口座を記入してください。
- ・ゆうちょ銀行の口座は取り扱いできません。

入札参加申込者の口座の内容を記載